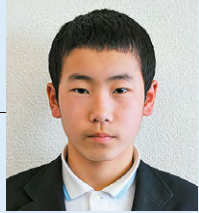


ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

源太渡し跡

●あわっ子文化大使リポーター
かねさき けんせい
阿波市立吉野中学校 鐘崎 建清



僕の住んでいる吉野町柿原には「源太渡し跡」という史跡があります。これは、鳴島町知恵島と吉野町柿原との間にある吉野川を渡る橋、阿波中央橋の近くの堤防にあります。昔、阿波中央橋ができる以前、吉野川は、その両岸に住む人々にとっては、通行の大きな支障にもなっていました。そこで、「渡し」が兩岸を結ぶ唯一の交通手段として、なくてはならないものとされていました。昔は、「渡し」も道路として位置づけられていて、牛馬車や車も渡し船で渡っていたそうです。また、「源太」の名称は渡し場を開いた戦国武将の「柿原源太」に由来しているということです。この史跡を残しているのは「吉野川に親しみをもってもらう」「郷土徳島の良さを再発見してもらう」ということを目的としています。平成14、15、18～20年には、吉野川青年会議所が主催となり、渡し船の復活などの活動も行われたそうです。



源太渡し

これから先も地域の素晴らしい歴史を積極的に伝えていきたいと思えます。

●皆さんのご意見・ご感想をお待ちしています。
グローバル文化教育課 ☎088-621-3055 FAX088-621-2882

ボランティア活動、継続中。

友人に誘われて何となく始めたボランティアが、今では自分の成長に欠かせない活動になったという大学生に話を伺いました。



上勝町での棚田イベント



徳島市での清掃活動

人や地域とのつながりを、楽しんでます。

「おもろいけん、一緒にやろう!」そんな先輩の一言がきっかけで、グリーンバードで活動を始めたのが大学に入ったすぐのこと。最初は半信半疑でついていったのですが、そこは自分がイメージしていた世界と全然違っていました。おしゃべりしながら清掃活動を行ったり、自分たちも楽しみながら地域のイベントのお手伝いをしたり。ボランティアに一切興味のなかった僕も、大学院生になった今は、高校生や大学生のメンバーをまとめたり、新しい企画を考えたりと、より深く活動に携わっています。これだけ多くの若者がグリーンバードで活動しているのは、若者の自主性を尊重しているから。

自分がみんなをまとめる立場になり、どうすれば参加しやすいかなどを、まずは考えるようにしています。僕は県外出身ですが、活動を通じて多くの地域の人と関わることが大好きになりました。将来は徳島で就職し、これからも自分のペースで活動していきたいです。



●認定NPO法人グリーンバード 徳島チーム
たけうち かいと
竹内 海斗さん

はじめてます、ふるさと再生。

下水道が整備されていない地元の川を再生するため、小松島の高校生たちがNPO法人と一緒に水質浄化活動を行っています。



自分たちの力で、このまちを変えたい。

このチームに参加したきっかけは、先に活動を始めていた先輩のプレゼンテーションを見て、自分たちも「やりたい!」と思ったから。まちに下水道が整備されておらず水路はとて汚れていましたが、自分たちの水質浄化活動によって、見る見るうちに生命力を取り戻して思っていました。最初は不思議そうに見ていた住民の方々にも「ありがとう」と声を掛けていただけるようになり、作業を手伝っていただけることも増えました。



●環境改善プロジェクトチーム「Re:ver」の一員として活動する高校生の皆さん

高校生の力だけで、まちを変えるのは無理だと思っていましたが、今では「みんなで力を合わせれば何でもできる!」と思えるようになりました。喜びや達成感を感じられるこの活動を、これからも仲間と一緒に続けていきたいです。

日々成長する 高校生たちの姿に感動!

地元の高校生たちが集まり、まちの水質浄化活動を始めたのが昨年11月のことです。僕は、技術面でのサポートのみで、高校生自らが活動のプレゼンテーションやクラウドファンディングによる資金集めなどに挑戦し、地域社会の理解と共感を生み出してきました。小さな成功体験を積み重ねることで自然と自主性や継続性を身に付け、人としても大きな成長を続ける高校生たちの姿に、僕も元気をもらっています。



●NPO法人エコロジカル・ファーストエイド
理事長 佐藤 貴志さん

新しい自分に出会えた!

このまちが好きだから、みんなで楽しめるから。自分の未来のために。県内でボランティアに取り組む若者の思いも多種多様。皆さんの言葉から、もっと自由に楽しくボランティアのカタチや新しい可能性が見えてきます。

出前授業で、きっかけづくり。

今年11月に美馬市の江原北小学校で補助犬について学ぶ「出前授業」を実施。小学生たちは目を輝かせながらボランティアの大切さを学びました。



●美馬市立江原北小学校
みかき きよはる
5年生 三笠 清春くん

補助犬に、はじめて触れた!

今回の出前授業で、生まれて初めて「ボランティアドッグ」として活躍している犬を見ました! 補助犬にも、いろいろな種類の犬たちがいるんですね。いっぱいさわらせてもらえたし、スタッフの方が指示を出す姿はすごくカッコ良かったです。僕の家でも犬を飼っていますが、ちょっぴり訓練してみたくなりました。

子どもの頃の記憶を未来へ。

小学校や病院で補助犬のことを知っていたが、子どもたちは真剣な表情で授業を受けてくれました。家族や友人に体験を伝えてくれることで、私たちの活動の意義もどんどん広がっています。小さい頃の記憶をボランティア活動への興味につなげてもらえるよう、これからも楽しい出前授業を目指して頑張ります!



●NPO法人ボランティアドッグ育成センターの皆さん

さまざまな出前授業やっています



●伝統芸能に触れる! 和太鼓の演奏体験



●身近なものを使った防災体験活動

徳島の食でみんなを幸せに!

阿波牛の赤ワイン煮込み

作り方
①牛肉に、塩こしょう少々をすり込み、食べやすい大きさに切る。
②フライパンで肉に焼き目をつけ、肉がかぶる程度に赤ワインを入れ半量になるまで弱火で煮込む。
③トマト缶、水、ブイヨンを入れ弱火のまま約1時間煮込む。
④肉がトロトロになったら、[A]を加え味を整える。
●牛肉ブロック 約400g ●赤ワイン 500cc ●水 1カップ ●ブイヨン 1個 ●トマト缶 1缶 ●塩・こしょう 適量
[A] ●キャップ 大さじ2 ●しょうゆ 大さじ1 ●砂糖 大さじ1

●レシピ提供/もうかるブランド推進課

ボランティア活動に対する若者のホンネって? NPO・ボランティアフォーラム

●日時/令和元年12月15日(日)13:30~16:00
●場所/二十一世紀館イベントホール(文化の森総合公園)
●内容/●ボランティア功労者等表彰 ●高校生・大学生・NPOによる事例発表 ●パネルディスカッション「なぜ、あなたの団体に若い人が根付かないのか?」

「ボランティアやろうデー」活動宣言 募集中!

皆さんのボランティア活動を広くPRしませんか?活動計画から実施報告までを登録し「見える化」して、より多くの人の参加や活動発展につなげましょう。

NPO・ボランティアおためし体験 参加者募集

ボランティアに興味がある方!まずは、半日程度のおためし体験から始めてみませんか?

●お問い合わせ先/とくしま県民活動プラザ ☎088-664-8211 FAX088-664-5345
県民環境政策課 ☎088-621-2023 FAX088-621-2758

おでかけだより

●にしあわ体験プログラムあわこい

県西部「にし阿波」では、地域住民による、地域の魅力ある資源を活かした体験プログラムイベント「あわこい」を実施します。にし阿波ならではの自然や歴史、文化、食べ物を体感できる、素敵なプログラムを多数ご用意してお待ちしています。各プログラム詳細はホームページ等でご確認ください。
【とき】令和2年1月11日~2月23日
【問】「あわこい事務局」一般社団法人そらの郷 ☎0883-87-8988(土・日・祝休)
フェイスブック・インスタグラムは「あわこい」で検索!

とくしま 共に生きるフェスタ 2019

●とくしま共に生きるフェスタ2019
「国際理解・多文化共生」をテーマに「とくしま共に生きるフェスタ」を実施します。講演会(講師:KONISHIKI)、国際理解支援フォーラム(世界の事を知る各種体験コーナー)、粘土キャンドル作り体験コーナー、蒼竜神マヴェルショー、バグパイプ・手回しオルガンショー ほか
【とき】12月15日 10:00~16:00
【ところ】美馬市地域交流センター ミライズ
【問】とくしま共に生きるフェスタ2019事務局 ☎088-654-1844 FAX088-625-2390

●県立文書館 第59回企画展 「富岡の豪商 吹田家」
阿波国南部の郷町であった富岡(現・阿南市)において、吹田家は屈指の豪商であり、藩に金銀を貸した「御銀主」でもありました。また、藩主が南部を巡見する際には、宿泊場所として自邸を提供したこともあります。当館が収蔵する1万点を超える吹田家文書の一端を紹介します。
【とき】開催中~令和2年1月26日
【問】県立文書館 ☎088-668-3700 FAX088-668-7199

第14回文化の森総合公園 写真展示会

文化の森総合公園で、発見した風景、少し気になる草花、散歩中に見つけた魅力的なものなどを多くの皆さんに紹介していただくための写真展示会です。
【とき】12月14日~12月22日
【ところ】県立二十一世紀館
【問】県立二十一世紀館 ☎088-668-1111 FAX088-668-7196

●文学書道館 文学特別展 現代詩歌の冒険

独自の感性が光る徳島ゆかりの6人の詩人(鈴木漢・清水恵子・紀野恵・田丸まひる・大高翔・野口理)の世界を紹介します。
【とき】12月14日~令和2年2月11日
【問】県立文学書道館 ☎088-625-7485 FAX088-625-7540

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

資格・試験

●令和2年度会計年度任用職員選考
【とき・ところ】2月2日・県立総合看護学校
【申込期限】1月16日
受験資格、受験手続などについては募集案内をご覧ください。
【問】県人事課 ☎621-2358 FAX621-2825

●危険物取扱者試験
【とき・ところ】①2月15日(乙種第4類)②2月16日(乙種第4類を除く全て・徳島県JA会館
【申込期間】①書面の場合・12月23日~令和2年1月10日②電子申請による場合・12月20日9:00~令和2年1月7日17:00
【問】消防試験研究センター徳島県支部 ☎652-1199 FAX652-1282

●令和2年度農業入学生
【願書受付期間】12月18日~令和2年1月6日
【入学試験日】1月14日

【試験会場】県農業大学校
【問】同校 ☎674-1026 FAX674-8129

●徳島県「ふるさと起業家支援プロジェクト」
【内容】4名の「ふるさと起業家」を支援するため「ふるさと納税制度」を通じた寄附を募集しています。
【募集期限】12月31日
【問】県企業支援課 ☎621-2369 FAX621-2853

●県立テクノスクール訓練生(第三期)
【訓練科】(中央校)美容、理容、金属、木工、機械、電気環境、(南部校)塗装、自動車整備、(西高校)電気工事、住宅建築、ボデーリペアの各科
【申込期限】1月15日【選考日時】1月29日
【問】県産業人材育成センター ☎621-2351 FAX621-2852

お知らせ

●令和元年度徳島県高齢者安全運転支援装置普及促進事業費補助金
【内容】県内にお住まいの満70歳以上の方を対象に、後付けの安全運転支援装置の購入及び設置費用の半額(上限5万円)を補助します。

※県の指定事業者で購入及び設置したものに限りです。
【申請期限】3月31日
※予算の上限額に達した場合は、年度途中で申請受付を終了することがあります。
【問】県消費者くらし政策課 ☎621-2287 FAX621-2979

●取って、使って、くらしを便利に! マイナンバーカード普及促進キャンペーン
【期間】11月29日~令和2年2月28日
【内容】マイナンバーカードPRオリジナルボールペンプレゼント
【とき】12月21日13:30~
【対象】①期間中にマイナンバーカードの申請又は交付を受けた方②既にマイナンバーカードをお持ちの方 計先着7千名
【配布場所】お住まいの市町村マイナンバーカード担当窓口
【問】県地域振興課 ☎621-2142 FAX621-2829

●徳島県防災・減災キャラバン公開講演会「南海トラフ巨大地震に備える」
【とき・ところ】12月19日18:30~徳島市ふれあい健康館/20日18:30~鳴門市役所共済会館

●食品添加物に関するリスクコミュニケーション
食品添加物に関する正しい知識の普及啓発を図るため、専門家、消費者、事業者等が情報提供と意見交換を行うシンポジウム形式のリスクコミュニケーションを開催します。
【とき】12月21日13:30~
【ところ】徳島大学蔵本キャンパス長井記念ホール
【問】県安全衛生課 ☎621-2110 FAX621-2848

●防災まつり
【とき】12月22日10:00~14:00
【ところ】市宇ヶ丘学園(牟岐町)子供から大人まで楽しく防災に触れる・学ぶことができる防災イベントを開催します。
【問】南部総合県民局政策防災部 ☎0884-74-7273 FAX0884-77-3851

※市外局番(088)を省略しています。